

中新井環境保全の会

市町村名 掛川市

地域			中新井地域		代表者名	戸塚富夫	活動期間	平成20～24年度	
協定面積 (h a)	水田	11.00	対象面積 (h a)	水田	11.00	対象資源	数 量		
	畑	18.00		畑	18.00	農用地	29ha		
	草地			草地		開水路	2.5km		
	計	29.00		計	29.00	パイプライン			
主要作物	水稻・小麦・大豆		参加団体	農業者 非農業者 老人会(睦会) 花の会 中学校PTA 小学校PTA	ため池	1箇所			
構成員	農業者	非農業者	計		農道	3.0km			
人 数	7	7	14		事業費(年)	988,000			
主な活動内容	(基礎部分) ・遊休農地等の発生状況の把握 ・施設の点検 ・共同作業計画の策定 ・草刈り ・配水操作 他		(農地・水向上) ・施設の機能診断 ・診断結果の記録管理 ・年度活動計画の策定 ・きめ細やかな雑草対策 ・ゲート類等の保守管理の徹底 他		(農村環境向上) ・景観形成、生活環境保全計画の策定 ・啓発活動 ・地域住民等との交流活動 ・農用地を活用した景観に配慮した作付け ・農用地等を活用した景観形成活動				
地域の概要	本地区は、大井川用水の末端受益であり、県営ほ場整備事業(H4完了)により、水田ほ場が整備された水田地域と南部の海岸砂地畑作地域である。								
目指すべき方向	農地や農業用施設は、稲作や畑作など農産物を栽培する生産基盤であるが、地域共通の財産として、今後に次世代の子供たちに引き継ぐことが、重要なことであることを本交付金によって、地域住民に周知していく。					計画策定			
活動の感想	地域の農村景観が普通にそこにあるものと感じていたが、活動を通じて地域への愛着や理解が深まったと感じる。								
課題	点検活動、機能診断を十分時間を掛けて行い、修繕箇所等の必要性や妥当性を検討して実施していきたい。又、景観形成・環境整備にも積極的に取り組みたい。					破損箇所の補修			
抱負・コメント	遊休農地の解消に向けて、今後はレンゲなどの景観作物の植栽エリアを広げていき、次世代の子供たちに良好な景観を残して行きたい。								
						景観作物の播種			